

日本支援教育実践学会主催 (JASEN) シンポジウム

趣旨

今回のシンポジウムは、行政や学校、親の会、医療関係者などが特別支援教育を皆で育て発展させるために、どのようにして力を合わせたら良いかを討議しあう機会とします。シンポジスト(話題提供者)の方々からは、取り組んでおられる試みや実践を語っていただき、参加者の方々からは、各自が実践している支援教育の課題や悩みなどを提起していただきたいと考えております。

どうか皆さんの参加をお待ちしております。

テーマ「特別支援教育をこのように皆で充実したい」

日時 2004年8月7日(土)午後1時30分-4時

会場 阪南パラドーム

(大阪市教職員互助組合厚生施設)

(地下鉄御堂筋線昭和町駅下車 南200mへ徒歩3分)

シンポジスト(話題提供者)

宮本裕美子氏 大阪AD/HDを考える会<のびのびキッズ

浜崎仁子氏 和泉市立鶴山台南小学校教諭

朝野 浩氏 京都市立西総合養護学校長

西谷 淳氏 甲賀郡甲西町立三雲小学校教諭

須田正信氏 大阪府教育センター特別支援教育研究室室長

安原昭博氏 関西医科大学附属香里病院小児科医師

司会 栢木隆太郎氏(大阪市教育センター研究官)

入場料 500円

シンポジウムのページ

<http://www.ceser.hyogo-u.ac.jp/naritas/jasen/sympo2004.html>

申し込みページ

<http://kansas.ceser.hyogo-u.ac.jp/jasen/2004sympo/entry/>

学会事務局ページ <http://kansas.ceser.hyogo-u.ac.jp/jasen/>

問い合わせ 兵庫教育大学学校教育研究センター内 成田 滋